



11月 いるかぐみ クラスだよ



発行：令和4年・11月15日 担当：佐喜真吉乃

朝・夕と涼しくなり ゆうわの園庭でもトンボが多くたくさん落ち葉。なにより風が心地よく、こどもたちからも「せんせい、かぜが気持ちいいね。」と季節の変化を感じています。

こどもたちは、毎日自分の好きな遊びを楽しみながら、発表会に向けての練習をとりくんでいます。

今年度は、和太鼓・劇遊び(表現遊び)・民族の宴の発表をすることがきまると、こどもたちは、「私は、これやりたい」「○○さん一緒に練習しよう」と声をかけあい楽しみながら練習に取り組んでいます。

特に、民族の宴の練習で、太鼓の音・また元気な子どもたちの掛け声が響くと、フロアにいるきりん組・らいおん組さんは遊びをやめ練習を見入っています。「いるかぐみさんかっこいいね」との会話を聞き、いるかぐみさんの取り組む姿勢や、先生がいなくても自分で立ち位置を覚えたりお友達と教えあう姿が広がっていくのを感じています。

発表会は、お友達と楽しみながら作り上げ、子ども達の笑顔溢れる場となるよう共に楽しみたい。保護者の皆様も温かい応援と励ましよろしくお祈りします。



普天間幼稚園交流会

去る、10月20日(木)に、普天間幼稚園のお友達との交流会をおこないました。

事前にお集まりで、普天間幼稚園に遊びに行き、幼稚園のお友達と一緒に遊ぶことを伝えると、こどもたちは「やったー!!」「楽しみ!」と大興奮。当日は皆で、たくさんお友達をつくるぞ!と歩いて普天間幼稚園に行きました。

「おはようございます。ようこそ普天間幼稚園へ」と出迎えてもらい、全員でお集まり。朝とは違い、すこ〜し緊張した表情のこどもたち。

でも、ふれあい遊びや、自由遊びでは、「ねえ、一緒にあそぼう」と皆が声をかけあいながら、自分の好きな遊びを楽しんでいました。

男の子は、ゆうわ認定こども園VS普天間幼稚園でサッカー。女の子は、室内からハンバーガーの制作をだしテラスと砂場でのお店屋さんごっこ。

音楽をかけエイサーをしたり、自分たちの好きな遊びを紹介しあったりと、あつという間に手を取り仲良く遊びの輪を広げる姿に、人との関わる力の育ちを強く感じました。

遊びの後は、「また、遊ぼうね!」と約束をし、少人数のグループに分かれ小学校で勉強している様子も少し見学することもできました



ちいさなおともたち

乳児園庭では0. 1. 2歳児クラスのお友達が園庭あそびを楽しんでいます。「一緒にあそんでくれない?」との保育教諭の声に少し戸惑いながら関わるいるかぐみさん。自分の好きな遊びに夢中な乳児のお友達はいるかぐみさんが、何をいっても、あつちにいったりこつちにいったりでも一緒にすごしていくうちに、少し寄り添いながら、「○○したいの?お兄ちゃんやる?」と、いるかぐみの声かけに変化がみられました。うまく伝わらなくとも相手の気持ちに寄り添い気持ちがつたわったときに相手が見せてくれる笑顔でつながる保育が生まれたようにも感じました



和菓子どろ団子

雨が続いて少し晴れ間をみはからい、園庭へ。水たまりだらけの園庭。“こんな日は泥団子づくりに最適!”と数名で園庭遊びを行いました。「泥団子づくりやすい!水たまりの泥はやわらかいよ!」と皆どろだんご作りに夢中。Hちゃんが作ってきた泥団子に保育教諭がおちていた花を水で貼り付けて遊んでいると、「うわあ!お菓子みたい!きれい」と、園庭にある草花をさがし、「私は葉っぱをのせてみたよ」「私はバタフライピー」と気づけばたくさんのきれいなお団子ができあがりました。一人の子が「和菓子みたい」「和菓子ってなあに?」と和菓子をたべたことのない子ども達もいたようです。ぜひ子ども達と和菓子を食べてみたいなあ。と思うエピソードでした

普天間幼稚園との交流会の様子



朝のお集まり。みんな緊張していました



天気にも恵まれとてもたのしかったね



大きなガジュマルでは木登り、ぶら下がりと皆楽しんでいま



お客さんにコーヒーの準備大忙し



あー楽ちん♪



今度はゆうわ認定こども園にあそびにきてねとお礼の挨拶もかっこよかったです

